

2017年度 第25回 日本グローバル教育学会全国研究大会のご案内（二次）

2017年8月3日

日本グローバル教育学会会長 金子 邦秀

第25回大会実行委員長 寺田 佳孝

ごあいさつ

時下、会員の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。このたび第25回日本グローバル教育学会全国研究大会を、神奈川県小田原市の国際医療福祉大学を会場に開催するのはこびとなりました。ご参加頂けます場合には下記の要領でお申し込みください。多数のご参加をお待ちしております。

1. 大会テーマ 教科の学習とグローバル教育

(趣旨)

グローバル化の進展、知識経済、情報技術の革新等を受けて、人々の生活環境や教育環境が大きく変化しています。こうした状況を背景に、昨年度は「海外体験学習」をテーマに研究大会を開催し、主に学習の内容と方法という観点から検討を行いました。これに対し、今大会では、学校内の教育活動におけるグローバル教育に目を転じたいと思います。これまで本学会では、環境・エコロジーに係る問題、人権・平和問題、民族や宗教に係る問題、開発・経済問題等のグローバルな諸課題のカリキュラムやその学習方法について、理論的な検討が進められてきました。同時に、相互理解やコミュニケーション能力、主体性や批判性といった能力・資質の重要性が指摘されてきました。そこで、これらのグローバル課題に関わる各領域および能力・資質の学習は、英語教育や社会科教育、あるいは教科横断的な学習活動のなかでどのように進められているのか、また進められようとしているのかについて、実践と理論の双方から検討する予定です。

2. 期 日 2017年9月2日（土）

3. 会 場 国際医療福祉大学 小田原保健医療学部（神奈川県小田原市城山1-2-25）

4. 日 程

9:30 10:00 12:30 13:30 14:00 15:00 17:30 17:45 19:45

受付	自由研究発表	昼食・ 理事会	総会	基調講演	シンポジウム	移動	懇親会
----	--------	------------	----	------	--------	----	-----

5. 大会参加要領：

受付：9:30 から開始します。受付場所は2階です。

昼食：小田原キャンパスは、市内繁華街にあり、周囲に多数の飲食店、コンビニがございますのでご利用ください。お弁当の注文は承りません。なお、理事の方は、理事会（弁当を用意しております）にご出席ください。

懇親会：学内にて、2時間程度を予定しております。

参加費用：当日、受付にてお納めください。 ○大会参加費 2000 円 ○懇親会参加費 5000 円

6. 参加申し込み締め切り及び問い合わせ・申し込み先：

大会・懇親会への参加申し込みは、Eメールにて**8月17日(木)**までをお願いいたします。なお、**当日参加も歓迎いたします。締切日に関わらず、随時メールでお申し込みください。**①お名前（ふりがな）、②ご所属、③ご連絡先（自宅または勤務先）、④電話番号、⑤Eメールアドレス、⑥懇親会参加の有無を記してお送り下さい。

第25回 日本グローバル教育学会全国研究大会実行委員会 寺田 佳孝

電 話：0465-21-6695（研究室直通）代 表：0465-21-6500

F A X：0465-21-6538（代表 寺田佳孝宛と明記してください）

メール：yterada@iuhw.ac.jp

7. プログラム

◇自由研究発表 第1分科会 司会：谷口和也(東北大学) 沼田潤(相愛大学)

10:00 今井信一（ぐんま国際アカデミー中等部・同志社大学大学院）

「日本におけるイマージョン教育の実践 ―ぐんま国際アカデミーを例に―」

10:30 笠井正隆（関西外国語大学短期大学部）

協同発表者： 森田健宏（関西外国語大学英語キャリア学部）

「効果的、効率的、かつ魅力的なグローバル教育実践を目指して」

11:00 鎌田公寿（常葉大学）

「後期中等教育におけるグローバル人材育成の試み ―SGH 構想調書の分析から―」

11:30 黄琬茜（同志社大学）

「教師と生徒から見た台湾の母語教育方法 ―『たいまつプログラム』を中心に―」

◇自由研究発表 第2分科会 司会：橋崎頼子(奈良教育大学) 中山博夫（目白大学）

10:00 森口洋一（平群中学校（奈良県））

「『お雇い外国人』の果たした役割の検討 ―教科書分析と授業プランの提示を通して―」

10:30 中澤 純一（浜松学院中学校・中央大学大学院）

「総合的な学習の時間における多文化共生に焦点をあてた授業開発 ―「多数派に対する意識変容へのアプローチ」の実践を通して―」

- 11:00 橋崎頼子 (奈良教育大学)
「ケアの倫理に基づく実践を通じた多層的・多層的アイデンティティ形成に関する一考察」
- 11:30 保立雅紀 (兵庫教育大学院連合学校教育学研究科・東京工業大学附属科学技術高等学校)
「FinTech のもたらす金融へのグローバルな影響に関する学習指導」
- 12:00 福村優 (広島大学大学院)
「社会科授業に『交渉』を取り入れる意義 —『交渉ゲーム』教材の開発と実践を通して」

◇自由研究発表 第3分科会 司会：吉村功太郎(宮崎大学) 長濱博文 (桐蔭横浜大学)

- 10:00 内藤裕子 (愛知県立常滑高等学校 (教諭) / 愛知教育大学修士課程社会科教育学 (M2))
「大西洋三角貿易を現在の視点から見る世界史授業の試み」
- 10:30 前田康雄 (北海道大学大学院)
「『フェアトレードタウン』は教科横断的な学習環境になり得るか？」
- 11:00 山下大喜 (名古屋大学大学院)
「胡適のアメリカ留学 —文学観の形成過程に着目して—」
- 11:30 久保哲成 (兵庫県立柏原高校)
「高等学校地理Bにおけるアフリカ理解を促す生徒参加型授業の実践 —ブレインストーミング、KJ法、イラストワークを活用して—」
- 12:00 中田稔 (神奈川県立大磯高等学校)
「〈壬辰戦争〉研究と授業を結ぶ —グローバルな日本史・世界史の探求をめざして—」

◇自由研究発表 第4分科会 司会：本多千明 (武庫川女子大学) 児玉祥一 (同志社大学)

- 10:00 金野誠志 (鳴門教育大学大学院学校教育研究科)
「世界遺産教育の再検討—世界文化遺産にまつわる「顕著な普遍的価値」に着目して—」
- 10:30 山田明広 (奈良学園大学)
「伝統や文化に関する教育から中華圏に対する理解へ —国語科・社会科を中心に—」
- 11:00 児玉祥一 (同志社大学)
「地域神奈川の教材化1 —幕末・明治期における外国人保養地箱根—」
- 11:30 矢野慎一 (神奈川県立柏陽高等学校)
「地域神奈川の教材化2 —第二次世界大戦下の箱根とドイツ海軍—」
- 12:00 佐藤雅信 (神奈川県立湘南台高等学校)
「Mazu came to Japan —Tracing the Voyage Goddess in the Edo Era—」

<自由研究発表要領>

発表時間：個人・共同ともに、原則として、発表 20 分 質疑 10 分とします。

発表資料：発表資料は、発表者各自で配布分（40 部）をご用意の上、当日の自由研究発表開始 10 分前までに司会者に提出してください。

発表用機材：ノートパソコン、プロジェクター、スクリーンは用意します。使用する予定の発表者は、各自で事前に機器の作動確認を行ってください。パワーポイント等を使用される場合でも、念のため、プリントアウト資料 40 部をご用意ください。

発表中止：発表を取りやめる場合は、事前に大会実行委員長寺田までご連絡ください。

昼食／理事会（12:30～13:30）

総会（13:30～14:00）

◆ 基調講演（14:00～15:00）

深草正博（皇學館大学）

『新学習指導要領と環境世界史』

◆ シンポジウム(15:00～17:30)

テーマ：「教科の学習とグローバル教育」

司会：金子邦秀（同志社大学） 寺田佳孝（国際医療福祉大学）

・義務教育：西村秀之（横浜市教育委員会事務局指導部国際教育課）

「小学校・中学校の英語教育について」

・高等学校：矢野慎一（神奈川県立柏陽高等学校）

「神奈川県社会科部会歴史分科会日本史研究推進委員会の取り組みと教科の指導」

・大学： 児玉祥一（同志社大学）

「新学習指導要領における地域教材開発の可能性 — 『歴史総合』『地理総合』『総合の学習の時間』 —」

・大学： 黒沢和生（国際医療福祉大学小田原保健医療学部長 理学療法士）

「グローバル化時代の医療福祉職の養成教育について」（仮題）

◆ 懇親会（17:45～19:45） 学内

その他

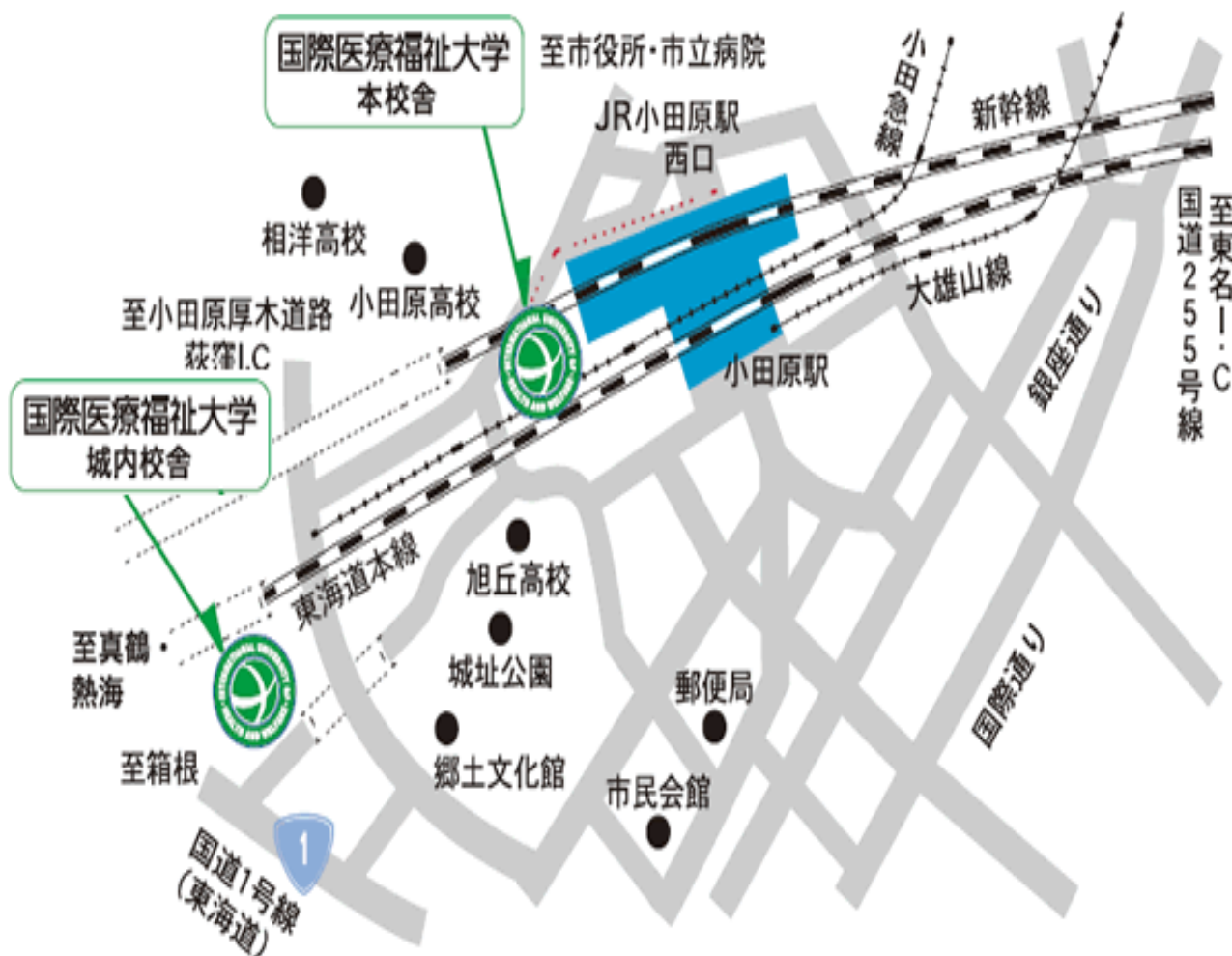
1. 実行委員会では宿泊施設の斡旋は行いません。各自でお願い申し上げます。

2. アクセス

JR 東海道新幹線、東海道線、小田急線、大雄山線、箱根登山鉄道「小田原」駅（西口）より徒歩 3 分になります。大会は駅近くの「本校舎」で実施いたします（「城内校舎」ではありません）。

交通アクセス

JR 東海道新幹線、東海道線、小田急線、大雄山線、箱根登山鉄道「小田原」駅（西口）より徒歩3分になります。大会は駅近くの「本校舎」で実施いたします（「城内校舎」ではありません）。



問い合わせ先：

国際医療福祉大学 寺田佳孝

電話：0465-21-6695（研究室直通）代表：0465-21-6500

FAX：0465-21-6538（代表 寺田佳孝宛と明記してください）

メール：yterada@iuhw.ac.jp